THE FACE 08

Shigeru Tanaka

Photo_Sakuratani Tatsuya
text_Onoda Ryutarou

〝試練〟を力に

田中茂

選手になるまで、そして絶頂期からの転落。その都度訪れる試練を力に変え、再び勝負の世界の頂点を狙う。

ここまで確固たる決意を持ってオートレーサーとなった選手はそういない。「祖父に連れられて見たのが最初で、小学校2年生の頃には憧れてましたね」。そこからは真っ直ぐに、「オートレーサーになる」という夢を追い続けた。中学では身長を抑えるために筋トレに励み、志望高校を選ぶ際には競走車の整備の事を考えて機械科を選んだほど。それでも高校2年で受けた一度目の試験は1次試験で不合格。19歳で受けた二度目の受験は2次試験で不合格。神様は彼になかなか微笑まない。そして当時の制度上、年齢的に最後のチャンスとなった三度目の挑戦、「まるで神様が試練を与えてるみたいですよね(笑)」と彼が言うように、まさにもぎ取るという言葉が相応しい「補欠合格」で、遂にレーサーへの扉が開かれた。その後華々しいデビューとはいかなかったが、師匠である桝崎正の厳しい指導は彼の実力をじっくりと養っていった。そして2006年、彼はSG3つを含むグレードレース4連続の偉業を達成。自他共に認める絶頂期。しかしそこから落車での怪我や部品との相性などから急激に調子を落とした。「あの頃はホントに落ちるとこまで落ちましたね。ファンの皆さんにも申し訳ないほどに、全く気持がのってなかったのも事実です。最終日の最終レースをフェンスの外から眺めているときが、さすがに『オレなにやってんだろ…』って感じでしたね」「でも基本超ポジティブなんでこれも神様の試練と思ってましたし、『自分のためじゃなく、ファンや家族のために走る』って考え出したらスッと肩の力が抜けて、それも良かったですね」。彼の言うとおり最近は調子とともに成績も上向いてきている。「このままでは終わるつもりもないですよ！ マシンの調子も良いんで是非、新しい田中茂の走りを見てください！」試練をバネに。彼の強さはそこにあった。

1976年12月6日、福岡県出身。26期・飯塚所属。2006年にはSGレース3つを含むグレードレース4連覇を達成。165.6cm、56.6kg

【田中選手出場予定】
山陽小野田市営第4回第2節 ◎山陽 1/8～1/10
第62回GⅠ開設記念グランプリレース ◎川口 1/25～1/29

TOPICS_01

《飯塚オート本場開催》

1/22(水)～1/24(金) 短期決戦 SCRAMBLE MATCH
全日警杯争奪戦

1/31(金)～2/3(月) 九スポ杯 EXCITING MATCH
エキサイティングマッチ

TOPICS_02

飯塚オート盛り上げ隊

僕らの街にはオートがある！

No.88

《牛島青果》
牛島 康貴 さん

【好きな選手】
荒尾 聡・阿部 仁志 選手

野菜は昭和通ASOで！
荒尾選手の色は白で大根！
阿部選手の色は赤で林檎！

No.89

《居酒屋 まる太》
須堯 太 さん

【好きな選手】
辻 大樹・重富 大輔 選手

いつも最終レースをバタバタで買ってお店に滑り込んでます。ヤレヤレダゼ！

Auto Race
飯塚市鯰田147
●http://www.iizuka-auto.jp/
TEL.0948-22-1153
飯塚オート
ファミマ● ●飯塚署
←八木山 R201 田川→